校長 住吉 豊

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中、新しい年を迎えることになり今年も前途多難なことが予想されます。

しかし、当面この状況が続くことが予想される中、いつまでも後ろ向きに考えていくことは決してプラスにはならないと考えます。今工夫してできることや、既存の形の枠を取り払って新しい形を創造していくように努力したいと思います。

保護者・地域の皆様には、現在のコロナ対応を踏まえた教育活動に御理解御協力を賜ると共に、 建設的な御意見等を教育活動に生かしていきたいと考えます。

保護者・地域の皆様も大変な時だとは思いますが、今年もよろしくお願いいたします。

2021年 第3学期始業式校長あいさつ

おはようございます。

いよいよ 2021 年が始まりました。良い年になって欲しいと願っていますが、現在の東京の様子を見ると、再度緊急事態宣言が出るといった厳しい状況にあります。

ちょうど一年前に始まったコロナの感染は、皆も知っているように拡大を続けています。かなり 状況の良かった東大和市ですが、暮れから感染が少しずつ広がっているようです。

そのため、先日はメールで皆さんにお伝えしましたが、1月は部活動の停止を決めました。3学期から都立高校では昨年のようなクラスの半分が登校して半分がリモートで授業をするといった様な措置をとると聞いています。

東大和市では、当面の間今まで通りに授業を行っていく予定ですが、今後の状況によってはかわるかもしれません。まずは、今後も手洗いや三密にならないようにお互いに心がけていきましょう。

さて、皆さんの中には、この状況に不安な思いの人もいるとおもいます。もし気持ちが落ち着かないようなことがあったら、カウンセラーの先生や、保健の先生、相談しやすい先生に遠慮しないで声をかけてください。皆さんの不安な気持ちに向き合ってくれると思います。

特に3年生は入試を間近に控え、不安な気持ちの人も多いかと思います。入試はいつも通りに行われますので、自身の勉強に打ち込むことで不安な気持ちを吹き飛ばしてください。また、体調が悪い時の入試の対応などは、後で説明がありますので先生の話をしっかりと話を聞いてください。

また、今後の行事については、延期等も含めて検討中ですので、担当の先生方と相談しながら改めて皆さんにお伝えしたいと思います。

さて、新年から暗い話ばかりになってしまいましたが、ちょっとここで皆さんにお伝えしたいことがあります。今日皆さんに配布した教育委員会だよりの中の部分を見てください。「学校じまん」という欄があります。これから市内の小学校、中学校を順に載せていくそうですが、第1回目は四中が書いてくださいと頼まれました。いつも感じている皆さんの良いところを載せてみました。後で読んでみてください。

「明けない夜はない」という言葉がありますが、いつかきっとこの青空の下、以前の様にマスクを外して皆がワイワイできる日が来ると信じてみんなで頑張っていきましょう。

3年5組 丸山 正剛

皆さん新年あけましておめでとうございます。皆さんにとって2020年はどんな年だったでしょうか。新型コロナウイルスが流行し、外出自粛であったり、楽しみにしていた行事などが中止になったりして残念だったと思います。3年生は特に、修学旅行や運動会が中止や縮小になり最後の行事がほとんどなくなってしまいました。でも、運動会の代わりのスポーツ大会がありました。また、2か月会えなかった分、友達とのかかわりはいつもより深く、楽しかったはずです。このように、2020年は悪いことだけではなかったと思います。僕自身も去年1年でとても成長できたと思います。

僕は3年生になり初めて学級委員に選ばれました。分からないことばかりでしたが、みんなをまとめることの大変さを学びました。また、学校外では、コロナ期間毎日サッカーの朝練と夕方のジョギングは欠かしませんでした。そのおかげで、去年東京都トレセンに選ばれ、高円宮杯 U-15 選手権では全国3位になるなど結果もついてきました。

そして、今学期は、3年生にとっては受験を目前に控える一番大事な時期です。そんな3学期に 頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、勉強です。受験生なので当たり前のことなのですが、毎日自分の決めた勉強時間を達成し、全員が第一志望の高校に合格できるよう努力していきましょう。また、合格のためだけでなく、自分の将来につなげるためにも勉強に意欲的に取り組みたいです。

2つ目は、残りの中学校生活を楽しむことです。早いもので卒業まで残り3か月を切り、行事も2つしかありません。だから、卒業式や残された行事に向けて、もっと仲良くなり団結して、クラスをよりよくしていきましょう。そして、残り3か月で最高の思い出を作りましょう。